

新チャレンジ章「LP ガスの達人」

実施の手引き

I. 新チャレンジ章

・はじめに

カブスカウトの選択課目であるチャレンジ章は、「社会生活」、「自然と野外活動」など5つの分野で全40種類が設定されています。カブ隊に入隊、上進した後、活動や生活の中で進級課目に取り組みつつ、自分の興味があるものや得意なものから自由に挑戦することができるのが特徴です。隊の指導者やご家族一緒になって取り組むことで、生活の幅を広げ、個性を伸ばし、自信を深めることにつながります。

そのチャレンジ章に、企業とのタイアップによるバッジが数量限定で加わることになりました。これは、通常のチャレンジ章課目と同様に、家庭や組、隊での活動において細目に挑戦し、サインしてもらうことでバッジを制服やタスキに着用できます。この新チャレンジ章は、カブブック「チャレンジ章」には載っていません。ワークブックや本紙「実施の手引き」に、取得するための細目や活動のヒントを掲載していきます。

・LP ガスの達人とは

食事を作る、お風呂を沸かす、部屋を暖める。私たちの日常にかかせないエネルギーを全国に提供する岩谷産業と一緒に、「LP ガスの達人」を目指してみましょ。ガスってなに？なぜガスの火は青いの？どういうときに役立つの？などの疑問や不思議を解決していきましょう。



エネルギーであるガスを使うことで心も体も温まる。みんなで頭も体を動かして、おいしく楽しく学びましょ。日本全国に普及しているLPガスは、家庭、学校、飲食店、工場等様々な場所で利用される、暮らしを支えるエネルギーです。身の回りにあるLPガスを見て、使って、ガスの便利さ、不思議を解決し「LPガスの達人」のバッジ取得にチャレンジしてみてください。

Ⅱ. プログラムの導入

・年間および月間プログラムへ

プログラムとして実施するため、新チャレンジ章の取得を年間プログラムへ反映、また月間プログラムへ落とし込む作業が必要になります。

類似するテーマの隊活動または組での活動として、また特別隊集会としての取り組みもひとつの方法ですが、家庭で保護者と一緒になって課題（細目）に取り組むことも可能です。プログラムの取り組み方法は、隊として決めてください。

・ワークブックの活用方法

LP ガスの達人では、LP ガスを使っている場所を探したり、自分自身で使ったりすることで、より一層安心・安全に扱えるようになり、LP ガスについて深く知るきっかけを作ります。

身の回りにある LP ガスが使われている施設や道具を探したり、クイズに挑戦したり、薪とガスで調理した際の違いを話し合ったり発表したりなどの細目を用意しました。

このプログラムでは、家族や仲間と共に家の中や街を散策したり、実際にガスを使って調理をしたりなど、LP ガスに関する知識を深めることで、エネルギーとしての LP ガスの役割に気づくことを目標としています。



【プログラムと細目の関連性】

1. 家や地域の施設など、身の回りにあるガスを使う道具を5つ以上見つける。

⇒家の中や街を散策して、実際に使われているところを見てみましょう。

2. カセットこんろの炎の色や形、ボンベをやさしく振った時の状態を調べる。

⇒ボンベの中のガスの状態について考えてみましょう。

3. ガスを使って料理を作ってみる。

4. 薪とガスでの調理の違いを仲間と話し合い、内容を発表する。

⇒それぞれのメリット・デメリットについてみんなでアイデアを出してみましょう。

・ワークブックへのサイン

細目やプログラムに挑戦したら、ワークブックへサインをします。組や隊の集会であれば隊指導者やデンリーダーが、自宅で細目に挑戦したら、保護者の方が日付と名前を記入します。

一つひとつの細目がスカウトのスキルアップにつながっていますので、頑張りをはめてあげてください。



・組集会での取り組み

作った料理や薪とガスでの調理の違いについて組の中で発表してみましょう。そのうえで組の仲間と共有し、様々な意見を出し合い、紙にまとめてみましょう。

・家庭での取り組み

家の中や街を散策してみて、LP ガスを使った道具や施設を探してみましょう。普段の生活の中にあるガスについて親子で調べたり、実際にガスを使って料理を作ってみたりしてみましょう。

Ⅲ. バッジの授与

・授与のタイミング

スカウトがすべての細目を履修し、「LP ガスの達人宣言」をワークブックに書き入れたら、隊長の承認によりチャレンジは完了します。

バッジは、手元にあるからとその場で配布せず、通常のチャレンジ章と同じく、隊活動や団行事でのセレモニーや各種記章授与式など、他部門を含めたスカウトや保護者の方が多くいる場において、取り組みを称えて授与してあげてください。

授与するタイミングにおいて、この新チャレンジ章に挑戦することをひとつのきっかけとして、他のチャレンジ章やひとつ上の進級を目指して、家庭や組・隊集会での活動につなげられるよう、隊指導者からの声かけをお願いします。

・制服への着用

企業協力によりバッジ作成をしているため、他とカラーデザインが異なりますが、これはチャレンジ章の一つです。初めて取得するスカウトは制服右袖の組別章の下に、5個以上取得しているスカウトはタスキに着用することができます。他のバッジと同様に、ひとつの取り組みの成果として着用してください。

LP ガスの達人を着用するということは、LP ガスについて深く知り、より一層安心・安全に扱えることのできるスカウトの証です。LP ガスという新たな視点のプログラムを通じたスカウトへの成長の機会としてください。

・使ったワークブックは

LP ガスの達人宣言を書き入れたワークブックは、スカウトの取り組みを示す大切な記録です。ボーイスカウトへと上進してからも自分自身で書いた「宣言」を振り返るためにも、カブブック「チャレンジ章」に貼ったり、挟み込んだりと大切に保管するようにご指導ください。

IV. 記録と報告

・活動の記録と日本連盟への報告

活動の様子を、ぜひ写真を含めてお知らせください。スマートフォンに付属するカメラ機能の画素数で十分です。Web サイトに記載する活動報告の案内に従い、以下の項目と活動の様子が分かる写真を添えて、日本連盟までご報告ください。

注意：団内で撮影した写真は、日本連盟および協力企業がプログラム開発および広報として利用する場合がありますので、団内とご家族の許諾確認をお願いします。

新チャレンジ章は、企業・団体とのタイアップによるものであり、皆様からいただいた報告内容が次年度へのつながりや、新たなテーマへとつながっていきます。

【報告いただく内容】

<必須事項> 所属（県連盟・団） 報告者氏名 実施日時 概要・展開
バッジ取得スカウト数 スカウト宣言

<任意事項> 展開方法 スカウトの気づきや声 指導者の気づきやご意見
活動時の写真（ご家族の許諾確認含む）